

# 横浜市インフルエンザ流行情報 3号

横浜市医療局健康安全課／横浜市衛生研究所

<<トピックス>>

## 横浜市内はインフルエンザが流行しています

### 【第 45 週(11 月 4 日~11 月 10 日)の概況】

- ✓ 定点あたりの患者報告数<sup>※1</sup>は、横浜市全体で **1.31** となり、流行開始の目安となる 1.00 を上回っています。
- ✓ 年齢別では、15 歳未満の報告が全体の 55.6% を占めています。
- ✓ 学級閉鎖等は 2 校(小学校 1、中学校 1)で、患者数は 44 人です。

なお、第 45 週までの累積は、

- ✓ 市内迅速診断キットの結果は、A 型 97.3%、B 型 2.6%、A 型・B 型共に陽性 0.1%で、**A 型が多く検出**されています。
- ✓ 病原体分離・検出状況では A 型の分離数が多くなっています。

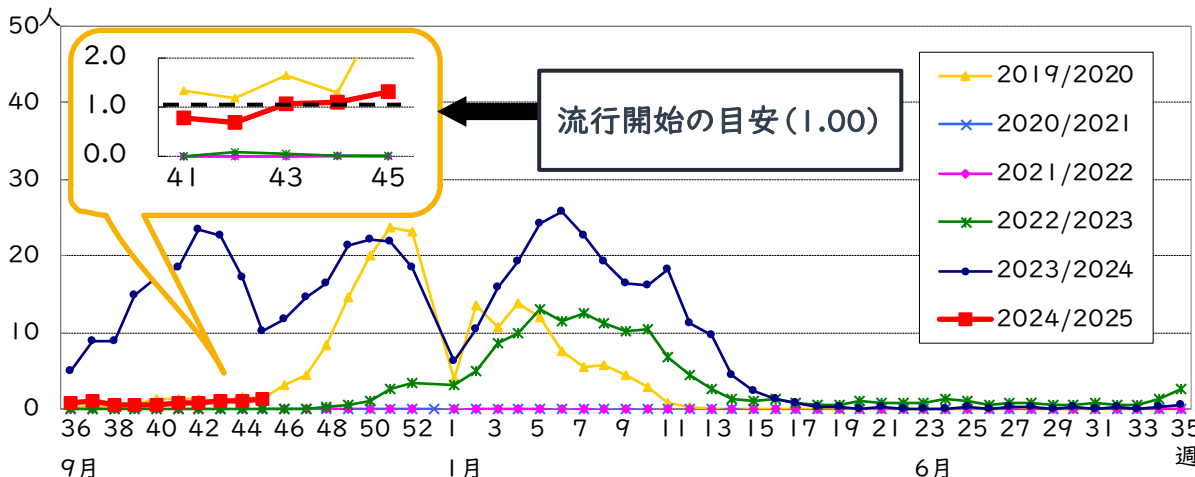
**☞ ワクチン接種・咳エチケット・正しい手洗い<sup>※2</sup>等、早めの準備が重要です。**

※1 定点あたりの患者報告数とは、1 週間に 1 回、定期的にインフルエンザ患者発生状況をご報告いただく医療機関(市内 153 か所)からの患者報告数の平均値です。

※2 令和 6 年度インフルエンザ Q&A(厚生労働省)に、インフルエンザの予防方法等について掲載されています。

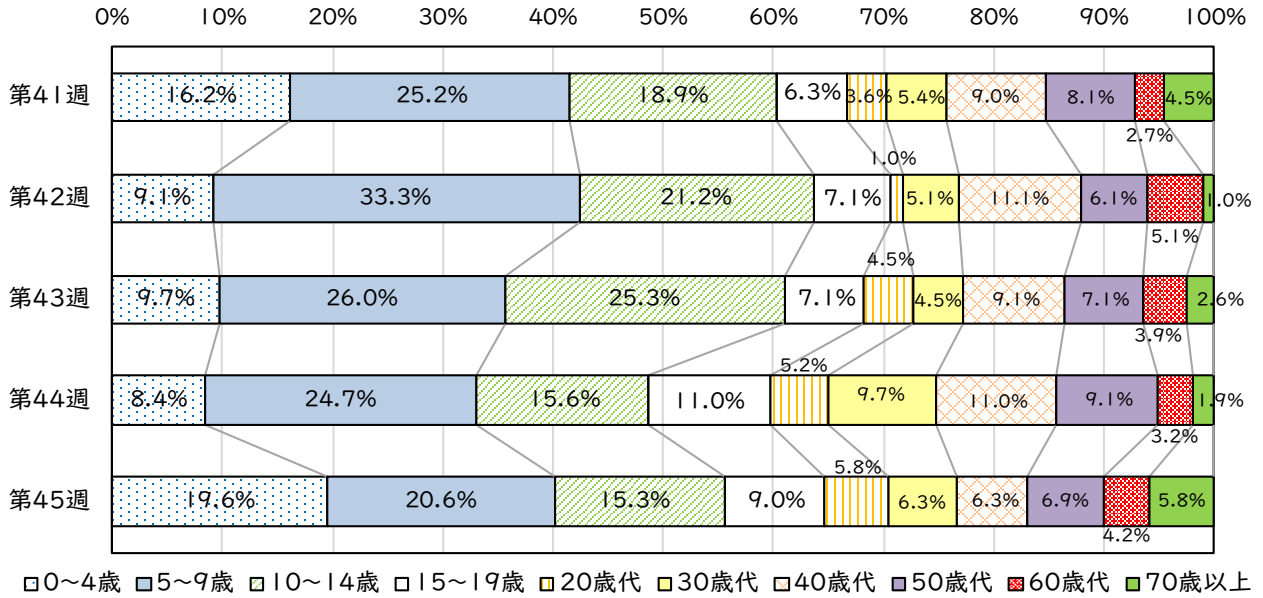
### 【市内流行状況】

市全体の定点あたりの患者報告数は、2024 年 8 月下旬(第 34 週 0.19)以降、緩やかな増加傾向が続き、第 43 週(10 月 21 日~10 月 27 日)に 1.07 となり、流行開始の目安となる 1.00 を上回りました。第 45 週は **1.31** です。



## 【年齢層別集計】

第45週の患者年齢構成は、10歳未満が40.2%、10歳から15歳未満が15.3%となっており、15歳未満が全体の55.6%を占めています。



## 【地図で表した直近3週間の区別流行状況】

(塗り分けの数字は定点あたり報告数)

※3 追加報告のために、以前お知らせした情報から報告数が更新されました。

### 【参考】

直近流行(2023/24シーズン)の流行推移

流行の開始【定点あたり1.00以上】

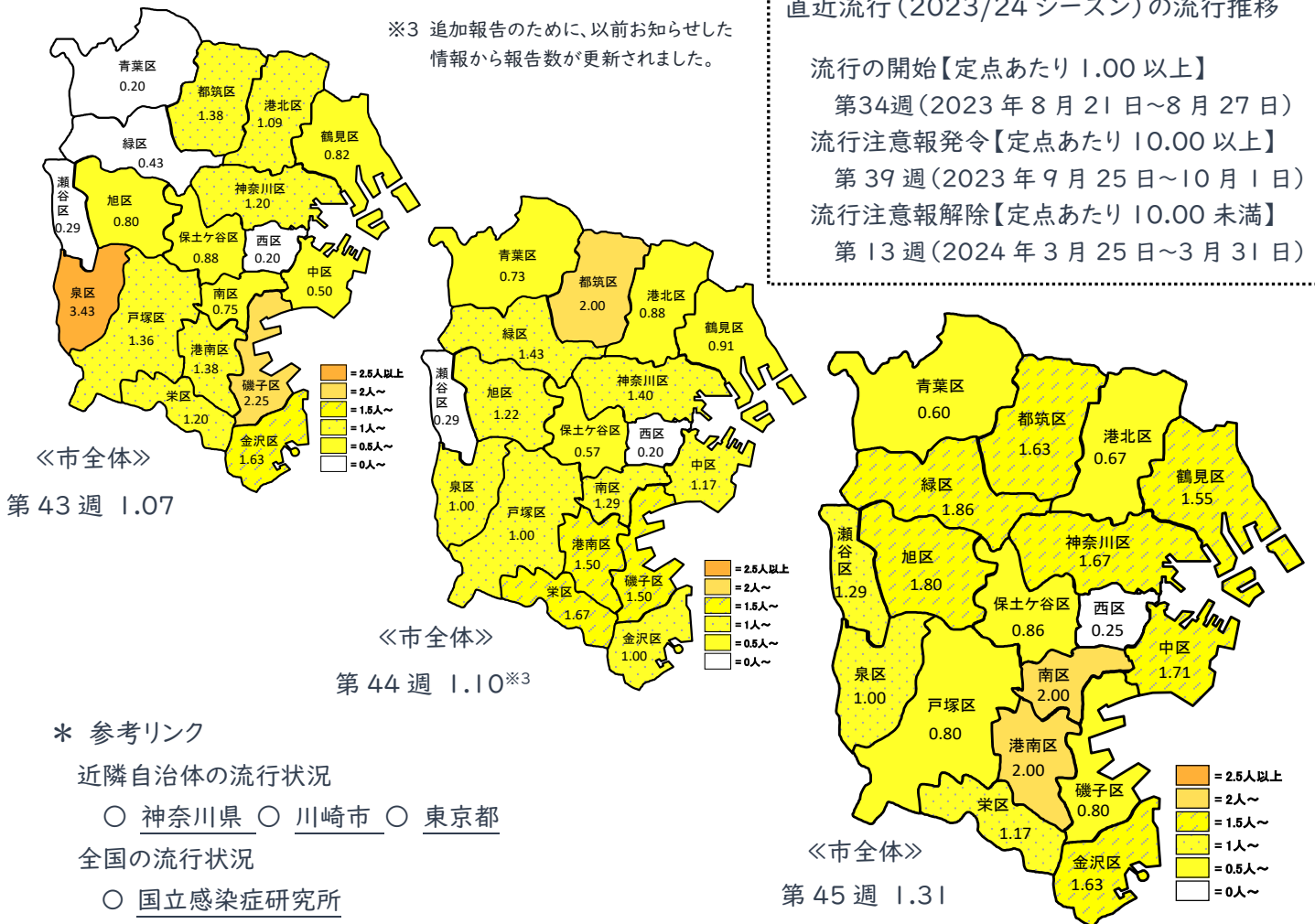
第34週(2023年8月21日~8月27日)

流行注意報発令【定点あたり10.00以上】

第39週(2023年9月25日~10月1日)

流行注意報解除【定点あたり10.00未満】

第13週(2024年3月25日~3月31日)



### \* 参考リンク

近隣自治体の流行状況

○ [神奈川県](#) ○ [川崎市](#) ○ [東京都](#)

全国の流行状況

○ [国立感染症研究所](#)

【お問い合わせ先】 横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課 TEL 045(370)9237  
横浜市医療局健康安全課 TEL 045(671)2463